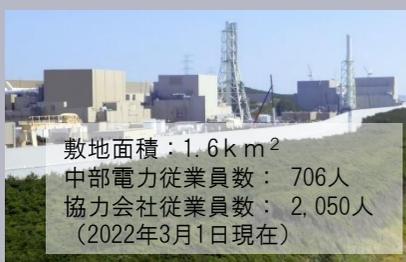


発電所の状況



号機 (定格電気出力)	運転状況 (2022年3月1日 現在)	安全性向上 対策実施中 (地震、津波、 重大事故対策等)
1号機	廃止措置中(原子炉領域周辺設備解体中)	
2号機	廃止措置中(原子炉領域周辺設備解体中)	
3号機(110万kW)	点検停止中(2010.11.29~)	
4号機(113.7万kW)	点検停止中(2012. 1.25~)	
5号機(138万kW)	点検停止中(2012. 3.22~)	

敷地面積：1.6km²
 中部電力従業員数：706人
 協力会社従業員数：2,050人
 (2022年3月1日現在)

先月の主な公開情報 (前回発行～2022年3月20日)

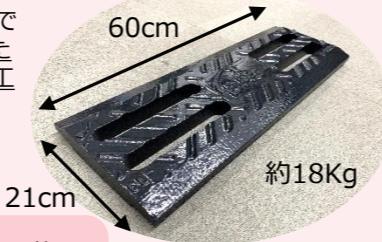
詳細は当社ホームページ
を見てね。



3月14・18日 1、2号機 廃止措置に伴い発生したクリアランス金属の再利用について

浜岡原子力発電所1、2号機の廃止措置の解体撤去工事にて発生したもののうち、これまで国による放射能濃度の確認を終え、「放射性物質として扱う必要がないもの」と認められたクリアランス金属(約530トン)の一部(約80トン)を同発電所敷地内の側溝用の蓋に加工し、再利用することとしました。(※)

3月14日、クリアランス金属の側溝用の蓋への加工、購入について株式会社木村鋳造所(本社所在地：静岡県駿東郡清水町)と契約を締結しました。
 同月18日、クリアランス金属の搬出を開始し、同社御前崎製作所(所在地：静岡県御前崎市)にて加工をおこないます。



加工した側溝用の蓋は、原子力館まわりの側溝にも使うよ！

※ 発電所の解体に伴って発生するもののうち、放射性物質の濃度が低く、人の健康に対する影響を無視できるものについては、国の認可・確認を得て再生利用や産業廃棄物として処分できます。(クリアランス制度) この制度は2005年に導入されました。

クリアランス金属の活用を通じた4つのSDGsの取り組み

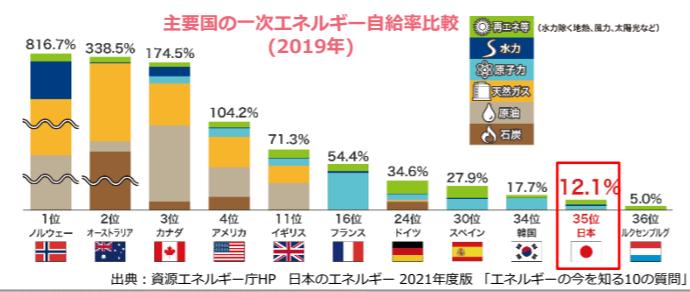


3月14日、御前崎市議会原子力対策特別委員会の方々にご視察いただき、クリアランス金属が自然界と同等のレベルの放射線量であることなどをご確認いただきました。

日本におけるエネルギー安全保障について

昨今話題となっているウクライナの情勢やロシアに対する各国の経済制裁の状況は時々刻々と変化し、先行きは不透明となっております。その影響は資源・エネルギー分野へも及びつつあり、今後拡大することも想定されます。エネルギーは私たちの暮らしに欠かすことのできないものです。その「エネルギーを「いつでも」「必要十分な量を」「合理的な価格で」手に入れられることをエネルギー安全保障」といいます。エネルギー資源に乏しい日本で十分なエネルギーを安定的に供給確保するためには海外からの輸入に頼らざるを得ない宿命にあります。故に、様々なエネルギー安全保障の取り組みが必要です。

電気事業者として、当社グループは引き続き世界のエネルギー情勢を注視し、燃料供給量の不足や価格のさらなる高騰などのリスクに対して、適切に対応し、電力の安定供給に取り組んでまいります。



編集後記

桜が咲き始め暖かく感じるこの頃、今年も春がやって来ました。春は花粉症に悩まされる方も多い季節ですが、幸せになること、願いが叶うことなどをよく「春が来た」と比喻することから、「春」には明るい印象を感じます。皆さんにとっての春は何でしょうか？ 季節の春とともに、皆さんにとっての春もやって来るといいですね。(野村 有希)

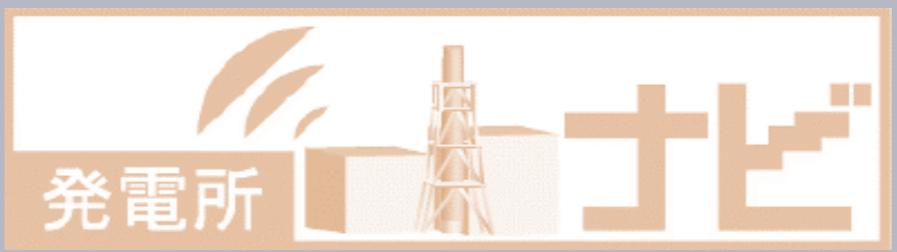
◇◇皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております◇◇

総括・広報グループ (平日 9時～17時)

窓口 0120 - 165 - 492

原子力に関する情報はホームページでもお知らせしています。

中部電力 原子力発電 検索



2022
4
April



掛川桜
撮影場所：逆川沿い(掛川市)

★ 浜岡原子力館 ユウユウシアター情報

上映期間 (4月1日～6月30日) 4月の休館日：4月18日 (月)

クレヨンしんちゃん 宇宙から来た訪者

上映時間 (約30分)

4月/10時～
5月/14時～
6月/10時～

ある日、河川敷でミステリーサークルを発見したしんのすけとかすかべ防衛隊の仲間たち。そこで探している綺麗なお姉さんと出会う。一緒に探すことにしたしんのすけたちが、お姉さんには大きな秘密があった!! ひょんなことからUFOに乗り込み、ついに宇宙へ進出! ?

かすかべ防衛隊と一緒に、太陽系やハビタブルゾーン、系外惑星などについて学ぼう! そして、彼らは無事に地球へ帰ることができるのか!? 宇宙をお母にかけた大冒険が今、始まる!

小さな森の住人たち めぐる季節のいきものがたり

上映時間 (約28分)

4月/14時～
5月/10時～
6月/14時～

一人の少女が身近な自然をとおして大切な事に気が付く物語。季節は色鮮やかに巡り、森の生き物たちは命のサイクルを繰り返しています。そんな自然界では当たり前前の事が、あなたが暮らす街中でも起こっています。最新の撮影技術を駆使し、徹底的に動物と同じ目線で撮影することにより実現した奇跡的な映像の数々。ユニークでかわいい動物たちの生活は今まで見たこともないほど生き生きと映し出され、またどこか人間を思わせるしぐさに思わずグッと笑ってしまいます。街中を探検すると、劇中の小さくて愛おしい隣人たちを発見できるかもしれません。

4月1日より
入館の事前予約は
不要となりました。

開館時間
9:00～17:00

浜岡原子力館
HP

Instagramやってるよ!
ぜひ見てね!

発電所では万々に備え、日々、さまざまな訓練を積み重ねています。

緊急事態対策訓練

3月1日、原子力災害発生時における重大事故等に対する災害対策組織や対策要員の対応能力向上および対応の実効性を検証することを目的として、緊急事態対策訓練をおこないました。



緊急時対策所での対応訓練



可搬型モニタリングポスト※の設置訓練



可搬型注水設備の設置訓練

※モニタリングポスト：24時間連続で環境中の放射線量などを測定する施設。

避難誘導訓練

3月8日、浜岡原子力館開館中の火災発生を想定し、お客さまの避難誘導と、水消火器による消火訓練を実施しました。



避難誘導訓練



避難状況報告



消火器操作訓練

遠隔操作 ロボット操作訓練

3月9～10日、遠隔操作にて現場確認・放射線量測定や障害物・がれき撤去などをおこなうロボットの操作技術の向上を図るため、美浜原子力緊急事態支援センターが保有するロボットを使った遠隔操作訓練を同センターの方々と一緒に実施しました。当訓練は毎年一回おこなっています。



ロボットの遠隔操作



階段昇降の様子



障害物除去の様子



福島第一原子力発電所の事故現場には放射線量の高いエリアがあり、遠隔操作ロボットを活用した事故収束活動の必要性が高まったんだよ。

この他にも多種多様な訓練をおこない、現場対応力の向上に努めています。

低レベル放射性 廃棄物の輸送

3月3～8日にかけて、発電所で保管している低レベル放射性廃棄物を青森県六ヶ所村の日本原燃株式会社低レベル放射性廃棄物埋設センターに向けて輸送しました。



出典：原燃輸送株式会社HP
輸送の概要 低レベル放射性廃棄物



○輸送数量

輸送容器：184個（1個当たりドラム缶8本収納）
〔ドラム缶：1472本（充填固化体）〕

充填固化体は、金属類やコンクリートから等の不燃性の廃棄物をドラム缶収納後にモルタル充填して固めたものことだよ。



日本原燃株式会社
低レベル放射性廃棄物埋設センターへ
(青森県六ヶ所村)

2021年度 地域の皆さまとのコミュニケーション活動

2021年度もコロナ禍の中、小中学校での出前授業や、新たにオンライン見学会を開催するなど、皆さまとのコミュニケーション活動を展開しました。また、清掃活動や緑化活動にも参加させていただきました。



出前授業



発電所見学会



発電所キャラバン



清掃活動



オンライン見学会



発電所見学会



緑化活動



地域の情報WEBサイト開設

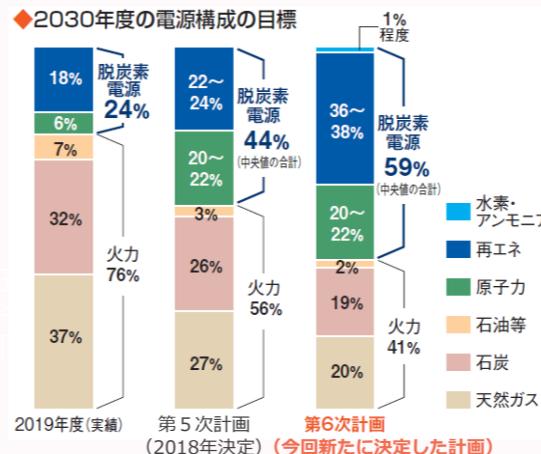
2022年度もより多くの方々との対話を通じて、一つ一つのご意見や疑問に真摯に向き合っています！

第15回

新しいエネルギー基本計画について ～火力発電～

2021年10月22日、将来の日本のエネルギーに関する指針である「第6次エネルギー基本計画」が新たに閣議決定されました。新たに示された電源構成について、電源別に現状と今後の課題について考えていきましょう。今回は火力発電について紹介します。

◆2030年度の電源構成の目標



火力発電

電源構成比

2019年度 76% → 2030年度 41%

第6次エネルギー基本計画では、火力発電は天候や時間によって発電量が変動する再生可能エネルギーの不安定さをカバーする設備容量は確保しつつ、「できる限り電源構成に占める比率を下げる」方針です。

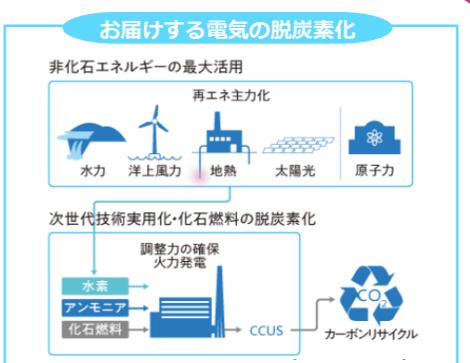
出典：中部原子力懇談会「C-press(vol.122)」をもとに作成

課題 ▶▶▶ 電気の安定供給には、火力発電は不可欠な電源ですが、脱炭素化を目指すにはCO2排出量の削減が必要です...

2050年の温室効果ガスの排出実績ゼロの目標達成に向け、日本では水素・アンモニアを石炭やLNGに混ぜて燃焼させる混焼や、CCUS※・カーボンリサイクルなどの新技術開発を進めていくことが重要です。

※CCUS：二酸化炭素を分離・回収し、有効利用または貯留する技術

当社は皆さまにお届けする電気の脱炭素化に向け、非化石エネルギーの最大活用と、次世代技術実用化・化石燃料の脱炭素化に積極的に取り組んでいます。



NEXT ▶▶▶ 次回は水素・アンモニアについて取り上げる予定です。

発電所ナビバックナンバーはこちら！

